

チームエツフェガーラ

# 宇都木実 レースレポート

2012年9月16日

## TOYOTA SL KART MEETING FESTIKA Rd.4

YAMAHA SSS



フレーム : TONY RACER EVX

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : プリチストン SL07

エンジニア : 加藤 真 (レーシングカーエツフェガーラ)

メカニック : 立木 保 (チームエツフェガーラ)

### ◆レース結果

第1レース 3位

第2レース 2位

### レースを前に

今年の夏も異常に暑かったりで、体調にも波があり追い込んだ練習も出来ずレースを迎える事に・・・前日も夏の様な天気で路面もゴムのり路面。あえてそこそこなタイヤで調整するが、思ったより調子が良くトップ争いは出来そうなレベルまで来る。前回までは旧型フレームを引っ張り過ぎて波がありすぎたレースが続いたが今回は新型フレームで臨む。一日を通して波の無いレース運びをして勝を目指す。

### 公式練習

やはり前日から好調の上位3台での1/100秒台の争いになる。良い感触を掴み公式練習を終える。

### タイムトライアル 3位(32.556)

公式練習から変わらず好調ではあるが、他の二人も好調で周回ごとにタイムが入替る展開となる。終盤までは2番手で走行も最後にスリップを使われ逆転されての3番手でチェッカー。



### 第一決勝 : 3位(32.593)

ポールがかぶり気味でのスタートになりこちらも出遅れ3番手で一周目をクリア、前半で仕掛けるつもりが前車のバトルを見てしまい順位を上げられず。後半追い上げ順位を上げられるはずと、集中して追いかけるが前車2台のペースも上がり着いていくのがやっとの状態になる。タイムも3台が抜け、等間隔の展開になり3位でゴール。

### 第二決勝 : 2位(32.638)

今回は前半でトップまで立って逃げ切るのを目標にスタート!ところがまたポールがかぶり出遅れ状態になる。迫選手がフライングぎりぎりスタートを決め、1コーナーでまくりそのままトップに。トップを追うには早めに2位に仕掛けねば・・・。1周目の最終コーナーで仕掛け2番手に浮上するも、その間にトップとの差も広がってしまう。何とか差を詰めトップ争いまで持ち込むべく奮闘するも迫選手とのラップタイムもほとんど変わらず最初の間隔がそのままの2位でチェッカー。

### レースを終えて

練習量もそれなりには出来たが、まだまだ好調時の練習とまではいかず走りの切れをなかなか戻せずと言ったレース内容でした。次は最終戦になり季節は一変し冬のレースになると思いますが、今年を締めくくれる様なレースをしたいと思います。土、日メカをしてくれたタモさん、ありがとうございました。